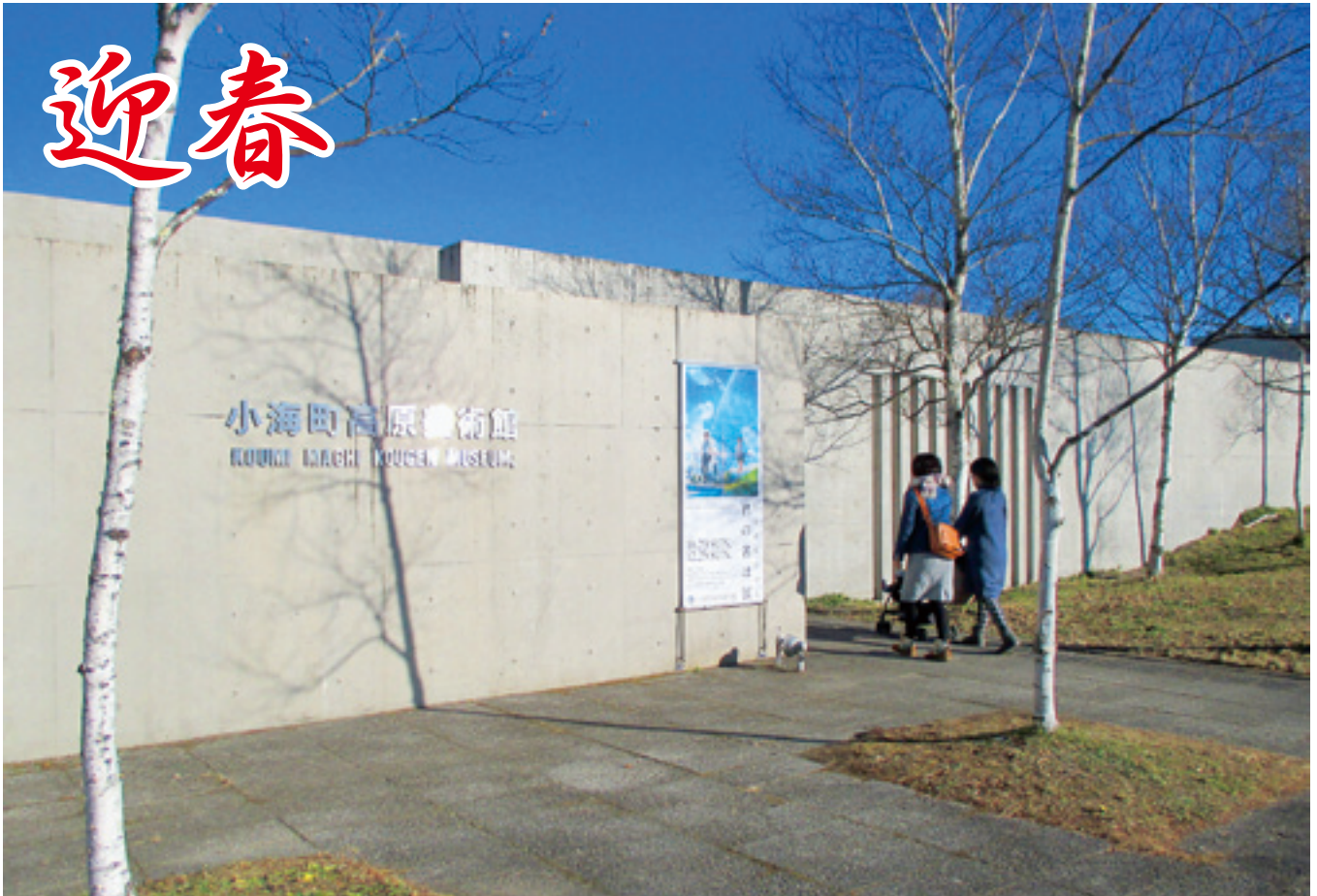


小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



迎春

美術館開館以来最高の来館者を記録した新海誠監督作品「君の名は。」展

もくじ

町長年頭所感	2ページ
公民館長新春あいさつ	3ページ
羅針盤	3ページ
新年特集・年男、年女	4～5ページ
人権を考える町民の集い開催	6ページ
みんなの楽集館	7ページ
町政施行60周年記念事業	8～9ページ
教育委員会だより	10～11ページ
分館対抗カローリング大会	12ページ
南佐久郡総合文化展	12ページ
町の広報	13～25ページ
やすらぎ園だより	26～27ページ
美術館ニュース	28ページ
小海の植物 染めごよみ	28ページ
フォトニュース	28ページ

平成28年12月1日現在

() 内の数字は前回対比です

世帯数 1,947戸(-47)
人口 男性 2,291人(-50)
女性 2,465人(-9) 合計 4,756人(-59)

発行日 平成29年1月1日
発行者 小海町公民館
編集者 小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
TEL 0267-92-4391

印刷所 臼田活版株式会社

第
492
号



ご挨拶



小海町長 新井 寿一

町民の皆様には、輝かしい新春をご家族おそろいでお迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年は、町政に対して、温かいご理解とご協力をいただきありがとうございます。ございました。

昨年は町制施行六十周年の年でした

昨年は、町制施行60周年、人間なら還暦を迎えた歴史的な年でした。

昭和31年9月30日に旧北牧村と小海村が合併し誕生いたしました。

以来60年の年月を重ね、今日までの発展を遂げることができましたのも、歴代の町長、町議会議員をはじめ諸先輩方の並々ならぬ努力と、国・県当局のご支援、そして何よりも町民の皆様の深い郷土愛の賜物であると心から敬意と感謝を申し上げます。

思い起こせば、この60年間は、国にとっても町においても激動の時代でありました。

昭和45年に過疎法の適用を受け、以来今日に至るまで、過疎脱却を合言葉に、あまたの事業を展開してまいりましたが、人口の減少はとどまることなく、今や当町のみならず国全体の問題となっております。

町は平成の合併を選択することなく、近隣市町村と広域行政を進めながら地域連携を深めることによって、行政の効率化・スリム化を推進してまいりました。

この間の町の歴史、主な出来事は全戸に配布しました「小海町60年のあゆみ」をご覧ください。

松原御柱大祭また佐久地区森林祭、県ポンプ操法大会も当町で行われ、町ラッパ班も県大会初出場を果たし、記念すべき年となりました。

記念式典・大洗高校によるマーチングパ

ンド・歌謡ショー・敬老会集合開催・タイムカプセルの開封・子ども議会など多くの記念事業を実施し、子どもから高齢者まで多くの皆様に楽しんでいただき感動を味わっていただけたと総括させていただきます。

特に、美術館企画展、新海誠監督作品「君の名は。」展は、監督の映画の素晴らしさに尽きるわけですが、10月23日の開館から県内外から多くの来館者を迎え（12月8日現在来館者数15648人）多くの新聞報道・テレビ放映等で、必ず、長野県小海町出身の新海誠監督と最初に紹介され、「監督のふるさと小海町」として全国に知れ渡り、多くの皆様が監督の見た同じ風景を見たいとの想いから訪れていただいています。

これからも多くの皆さんが、四季を通して訪れ、町の活性化の原動力となり、この企画展で得た交流人口の増、活性化、経済効果は計り知れないものがございます。

来年の企画展が今から楽しみです。

町の誇りである新海誠監督並びに関係した会社等ご協力いただいた全ての皆様に心から感謝申し上げます。

今年のまちづくりは

私の任期最後の年でございます。

基本は、平成27年に小海町まち・ひと・しごと創生総合戦略「チャレンジこうみ3050」を策定し、安定した雇用を創出する、新しい人の流れをつくる、結婚・出産・子育ての希望をかなえる、確かな暮らしを営み、地域の共存を図る、この4つの柱と第5次長期振興計画を推進することにより、人口減少を少しでも緩やかにし、地域活力の維持・増進に邁進してまいります。3年前に皆さんのお約束の実行と不断

に湧き上がる諸課題にしっかりと取り組むとともに、移住定住促進を目指し、本間大田団地造成（19区画）販売、町公民館跡地に建設している子育て住宅と併せ、住宅取得補助、教育・医療、保健センターの整備、出産祝い金支給事業など、子育てしやすいまちづくりの継続と、美ノ輪荘の移転建設支援、農業の振興・災害に強いまちづくり・教育環境の充実、中部横断自動車道が、平成29年度中に仮称八千穂インターまで開通いたします。道路を活かしたまちづくり、そして、その先、山梨県中央道までの早期事業化に向けての活動、町道等生活に密着したインフラ整備、景観、環境整備、観光の振興に努めてまいります。

引き続き、「住んでいて良かった」、「新たに住みたい、住み続けたい」と思われる温かいまちづくりに向けて集大成として誠心誠意努力してまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、新しい年が、ご家族ともども、ご健康で幸多い年でありますことを心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



新春あいさつ

草創期の
公民館に学んで

小海町公民館長 井出和利



文を読むと、敗戦で荒廃した国土に混迷自失している国民を奮い立たせようとする懸命の呼びかけに胸打たれます。

昭和二十二年、公募によ

新年明けましておめでとう
ございます。
町民の皆様には本年も公民館の活動に大いに活躍いただきますようご期待申し上げます。

のでした。大会に参加して学ばせていただいた一端を紹介しながら、わが町の公民館に目を向けてみたいと思います。公民館は戦後まもなく当時の文部省の寺中作雄によって構想が練られ、昭和二十一年七月に「公民館の設置、運営について」として通達され、

全国に設置運動が広がりました。公民館の目的はそこを拠点に民主主義の理念の下、国民が自身の力で新しい社会を築いていくことにありました。寺中の公民館設置に寄せる

歌われ、草創期の公民館活動に対する地域住民の意気込みがあふれています。

こうして公民館は最も身近な集いの場、学びの場として住民自治の基盤を担ってきました。私も子供の頃、公民館で行われた青年団や婦人会の活動、巡回映画や巡業芝居、

各種祭り行事など活気に満ちた多くの光景が思い出深く残っています。

しかし、この住民主体の公民館活動も戦後復興が進み、経済、文化の進展とともに次第に衰退してきました。近年では公民館活動が一般行政部に委ねられたり、地域によっては公民館の管理運営が指定管理者によって行われるなど様相が変わってきています。

小海町の場合をみると公民館登録グループ等は町民の皆様が自主活動によりつつも、各種大会や行事の計画、実行に行政がかかわり、住民と行政が連携し合って運営されているというケースだと思えます。

を一にして、北牧楽集館が図書館等諸機能を併合する新しい公民館として整備されました。開館から一年数ヶ月を経て来館される皆様が多くなり、町民の交流施設としてなじまれ、親しまれてきています。

現在少子高齢化、人口減という社会状況に直面し、また新たに地域住民が力を寄せ合っていく時代を迎えているといわれます。

公民館設置にのぞんだ草創期の人々の意気に学びながら、これからの公民館運営について町民の皆様とともに考え、推進していきたいと思えます。ご意見等お寄せ下さい。

本年も良い年となることを願いつつよろしくお願ひ申し上げます。

羽ばたけ新成人

平成二十九年成人式が一月三日(火)に小海町総合センターで行われます。対象者は合計五十四名です。

新成人の皆さんは次の通りです。

本間上 山口 大介
本間下 新井紗重弥 篠原 匠

本間川 篠原 麻耶
馬流元町 加藤 美香
関 昭汰
小池 亮太
馬流本町 油井 琴乃
馬流清水町 菊原 啓哉
久島 知也
篠原 貴彦
山田ひかり
二夕子池 菊池 祐樹
八那池 小池 祐香

松原 中島 祐樹
櫻井菜々美
井出 光瑠
鷹野 真澄
島山 秀詞
鷹野 瑛映
島山 千佳
島山 詩緒
井出 敏亀
篠輪 菊池 愛香
新津 蓮
有井百合菜
黒澤 実来
井上 貴司

笠原 油井 昭太
菊原 統真
菊原 希美
的埜 溪
有坂 拓哉
鷹野 英紀
村田 旬
花里 風人
新津まり菜
佐藤 美稀
辻 寿士
森角 省吾
新津 賢人
樋口沙耶香

土村栄町 水草 誠
有我 夢翔
小山 侑奈
井出 千智
五十嵐達郎
岩下 稜
大澤 空良
大工原佳奈
浅沼 朋憲
依田 優太
柳澤 花奈
原 紗莉菜

羅針盤

交通事故災害は、被害者にも、加害者にも、生涯に亘り辛い生活を強いります。最近、高齢者ドライバーによる

本年三月より施行される改正道交法により、七十五歳以上の高齢ドライバーに対する認知機能検査が、免許更新時に加え信号無視や一時不停止といった一定の違反行為の時にも実施され、記憶力や判断力の低下が疑われる場合は、医師の診察を義務付け、認知症と診断されると免許の取り消しや停止の対象となる様です。

身体能力の衰えを自覚して運転に不安を抱える人には、免許証の自主返納を推奨しているとの事ですが、都会と違い交通手段が限られてしまう当地には、返納は受け入れられないと思えますが、「後悔先に立たず」が頭をよぎります。

〆酉〆年男・年女の皆さんに 新年の抱負を語って頂きました

新年あけましておめでと〜うございませす。

公民館報編集委員会では、平成二十九年の新年号発行にあたり、
〆酉〆年男・年女の方々に「新年の抱負」を語っていただきました。

土村公園の再生

土村清水町
高見澤 登利男



五年二月より、公園頂上に設置、終戦により廃止。ある時期より、公園に手入れがされなくなり、荒れ放題になってしまいました。平成二十二年度に町で、土村公園の整備、樹木の手入れ、遊歩道の整備、東屋を建てて頂いた。管理、運営は土村区です。

早いもので六回目の年男。私達の子供の頃は家の周り、近所、土村公園等外遊びでした。春は学校帰りに公園でツツジの花を食べたり、駆け回りました。社会人になってからは、公園での花見会です。飲み物食べ物を公園の頂上まで持ち上げる事は大変でした。公園には、江戸時代から昭和までの石造が九ヶ所あります。(小海町の石造文化財より)

平成二十三年度に土村総区長をさせて頂いた時、町の集落再生支援事業が始まり、土村公園整備促進事業がスタートしました。公園からの見晴らしが悪いので、近隣の地権者の皆様にお願ひしまして、無償で伐採の許可を頂き、東に小海小学校、南に八ヶ岳、西に馬流、小海中学校、北に土村が一望に見えるようになりました。

公園の一部に佐久病院様の所有地がありました。小海防空監視哨が昭和十

イン・マイ・ライフ

馬流元町
三石 尚登



区民有志による年二回の草刈り、大勢の皆さんの協力で、再生されました。町民の憩いの場所に、利用して頂きたいと思います。

中学二年の秋にテレビでピートルズを見て、ギターが弾けるとモチると思い練習を始めました。高校三年の時に歌番組の中で、ロックバンドの一人がピアノを弾いて歌っているのを見て、

四十八年を振り返り 今やりたいこと

東馬流
岩下 清人

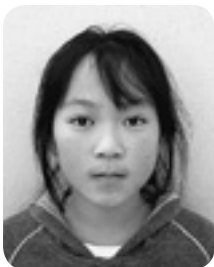


四十八年前にこの世に生を受け、小学校から始めたスケートに夢中になっていた頃を思い出します。大学までの十七年間は好きなスケートにのめり込んでいました。卒業後は、縁あってスケートの指導をしながら生徒と関わる教師の仕事に就き、仕事・スケート・子育てと、ずっと駆け足で来たように、気付けば、四十八歳、いい年齢になったなあと感じます。今年には人生の折り返し地点と思われる四度目の年男を迎えました。

これからあまり気にせず、にっこりしていましたが、現実には厳しいもので、体力的・精神的に結構衰えを感じます。しかし、今は、子供達のスケートの追っかけと、

六年生で

がんばりたいこと
小海小学校
加藤 夏稀



私が六年生でがんばりたいことは「算数」です。理由は、算数のテストで私は、いい時は百点でも、苦手な勉強の時はあまりいい点が

定年後も生かせるようにと思ひ、資格にチャレンジしており、仕事に興味にと忙し過ぎる毎日ですが、沢山の人が出会い、良い経験をさせて頂き、お陰様で充実した時間を過ごす事ができています。職場では、中学生達と接する仕事をしていて、いつも生徒達から笑顔とパワーを分けて貰っています。これが私の元気の源です。今年も生徒達に負けないう健康に気を付け、更に新しい事にも挑戦し、楽しく、一年を送りたいと思います。又、多くの先輩方よりご指導を頂戴しながら精進したいと思います。

とれないからです。算数の中に、とく意なことと苦手なことがあります。だから、バランス良く全ての算数で平均九十点はとりたいです。そのために、六年生では宿題のほかに、自分から復習したり予習をしたりして、今までよりもっといい点をとりたいたいです。

そして私には、もう一つがんばりたいことがあります。それは、「マラソン」です。私は毎年マラソン記録会で二十位ぐらいです。タイムもあまり良くありません。そこで、六年生では、十位台ぐらいになりたいと思っています。タイムも今年よりも一分ぐらい速くなりたいです。だから、できる時は毎日、学校の周りをしっかりジョギングしたいです。私は、合唱クラブに入っています。今年も、朝練習の時に合唱クラブみんなでジョギングをしたりしました。合唱クラブの練習をがんばりながら、毎日毎日少しずつジョギングをしていきたいです。そして、なるべく歩かないように意識をして、もっと体力をつけていきたいです。そうして、来年は歩かずに走れ

ばいいなと思います。六年生になったら、この「算数」と「マラソン」を一生けん命やっていきたいです。
これからもずっと…

松原

鷹野 紀代美



北海道旭川市で五人姉妹の次女として生まれ、今年で三回目の年女を迎えます。結婚し、小海町に住んで十四年目。育児、仕事に追われ、あつという間に過ぎてしまった様に思います。あつという間ではありますが、こうして過ごしてこれたのも周りの方の支えがあったからだと感じています。人と人との出会いは、人生の中で何度も訪れます。その出会いを大切にすることで、幸せの和が増えると私は思っています。

いつも一番に家族の事を考えてくれる最愛の夫と出会って、十二歳の長男、九歳

の次男、七歳の長女と三人の子供に恵まれました。そして二月には、四人目の子供が産まれてくる予定です。家族皆で赤ちゃんの誕生をとても楽しみにしています。それと同時に子供達が、常に私の体を気遣ってくれています。長男は「大丈夫?」、次男は「無理しないでね」、長女は「早く横になりな。」と優しい言葉をかけてくれます。子供達から毎日たくさん愛情をもらっています。

私自身、両親から温かい愛情をたくさんもらい育った様に、これからも色々な方の力をお借りし、夫婦二人で四人の子供達に今まで以上に愛情を注いでいきたいと思えます。夫と私の子供で産まれて良かったと思われ親でありたいです。

お客様と接する大切さ

馬流元町

井出

朱美



私は、昔からお菓子を

ることが好きなので高校卒業後埼玉にある製菓の専門学校に二年間通いました。何故その専門学校に行きたかったと言いますとカフェ、スイーツ、ドリンクについて幅広く学べ本物のカフェと同じ設備がそろったカフェ店舗実習室があり、みんなでメニューの企画やプランニング、装飾を考え毎月数回実際にお店を開いて一般のお客様などに食べていただいたりお持ち帰りしていただくことができる「学内店舗実習」があったからです。そこで初めてお客様と接する機会があり、その時に「おいしかった。」と言ってくれたことがとても嬉しくそれがきっかけで飲食の仕事につきたいと思うようになりました。そのため私は今、念願の飲食店の接客業をすることができています。そしてお客様が嫌な気持ちにならないよう普段から笑顔でいることを意識しています。しかし、私は仕事をしている時に、忙しくなるとあたふたしてしまう所があるので今年、落ち着いて冷静に対処できるように心がけていきたいです。こうして私が専門学校に通うことができた、好きな職業に就くことができたのは両親のおかげだと思います。本当に感謝しています。

ぼくは、今年の四月に六年生になります。ぼくは、六年生になるまでにやりたいこと、目標が三つあります。一つ目は勉強です。ぼくは、将来行きたいと思っっている高校があります。そのため今でも勉強や宿題をがんばっています。今がんばっている事を来年から中学、中学から高校へとなぎ、自分の目標を達成したいと思えます。二つ目は、小海小学校最

六年生までの三つの目標

小海小学校

岩間

俊忠



る事です。ぼくは、来年度児童会の委員長をやりたいと思っています。そのために、今の委員会でみんなと協力して活動をしていきたいです。三つ目は、注意をすることです。ひなん訓練や清掃で気がついたときには「静かにして。」や「すわって。」「ベルが鳴っているよ。」と低学年の人たちに注意していきたいです。そうすれば、六年生になった時、最



蓮池薫さん拉致の非人道性を講演

第二十四回人権を考える町民の集い開催

十一月二十日、第二十四回人権を考える町民の集いが小海町総合センターにて開催されました。

当日は、二五〇名余りの多くの方に参加して頂きました。

集いは、最初に小海高校三年生篠原誠治さん、小海中学校PTA会長松本実さん、小海町更生保護女性会長道上紀美子さんによる意見、体験発表が行われました。

続いて蓮池薫さんにより「夢と絆」の演題で講演が行われました。

蓮池薫さんは大学三年の時に奥さんと一緒に拉致されたの二十四年間北朝鮮での生活を余儀なくされました。

講演では、当時拉致された時の状況、北朝鮮での生活、日本に帰国後の北朝鮮に残してきたお子さん達への思いなど、私たちが想像する以上に過酷な状況を話

されました。

特に演題になっている様に自分の夢を奪われ、日本の家族との絆を切られる等、拉致の非人道性を訴えられました。

最後には、拉致問題とミサイル、核開発の問題は別であり、私たちが力を合わせて一刻も早い拉致被害者の皆さんの救済が必要です。



ると話され、講演は盛況の内、終わりました。

人権に関する問題は、部落差別、いじめ、ヘイトスピーチ等、今も起きています。

町民の皆さん一人ひとりが、人権についての意識を持ち、差別のない明るい町を目指すことが必要だと思います。

人権に関する標語

小海小学校

1年1組

- ・「あそぼう」「すきだよ。」 いわれたらうれしいな 中島 結奈
- ・「あそぼう」っていつて プランコにいられてもらった。たのしかった。 中島 嵐士
- ・「りんしゃ」「いっばいこいで」手をかしてもらったよ 小山 絃花

1年2組

- ・ともだちとなかよくげんきにけんかをしないであそびたい。 津金 柑菜
- ・ともだちとげんきにサッカーをした。 鷹野 吳希

2年1組

- ・ほかのがくねんともなかよくあそびたいです。 井出 直輝
- ・あいさつをすればまわりもいきもちになれる 荒初 証
- ・一人にいるときいっしょにあそぼっていつてくれたときうれしくなった 嶋田 咲璃

3年1組

- ・うまくいかなくてないている人がいたらはげましてあげよう 浅野 陽
- ・おうえんしよう ひどががんばることをはかにせず 金森 吏音
- ・いわないよ ぼくもいやならきみもいや 遠藤 大志

4年1組

- ・友達のがおを見るとうれしくなるね 山下 聖奈
- ・友達は、あなたのなやみなくします。 松本 実怜
- ・友達とたのしく仲良く笑い会おう 菊池 結絆

5年1組

- ・友だちと話そう友だちを大切にしたい

小海中学校

1年1組

- ・「だじょうぶ？」その一言が私の心に残っている。 浅野 晴
- ・だれとでも話せる事はすごい事 平出 唯花
- ・言葉づかい 一言一言注意して ちよつこのことでも 心はずすつく。 岩間 俊忠

6年1組

- ・あいさつは友達になる第一歩 山口 凜大
- ・小海小 みんな優しい仲間たち 内田 耀晴
- ・友達が傷ついていたらよりそおう 松本 結愛

1年2組

- ・国せきや 障がい問わず 同じ人 佐々木翔大
- ・人権は みんなが 自由に 生きるため 板津 翠
- ・他人ごと そう思わずに 手助けを 菊池 広靖

1年2組

- ・バリアフリー 障がい者への やさしい気持ち 畑 陽子
- ・みなさんは ことばのおもみ して いる？ 新井 寿輝
- ・人間は だれもがみんな 主人公 井上莉里香

3年1組

- ・考え一つで変えられる 的埜 匠
- ・他人事？ 差別は身近に ひそむもの 島崎みなみ
- ・一人だけ 悲しい夜は 許さない 平出 駿
- ・たった一言が人の心を救う 同じ人間として思いやりの心を持つ 小池 貴巳

みんなの楽集館



新海誠監督作品映画「君の名は。」大ヒット 町内に記念の横断幕等を掲揚

興行収入が200億円を超え、記録的な大ヒットとなった新海誠監督作品映画「君の名は。」を記念して町内に横断幕、懸垂幕が掲揚されました。

その内、北牧楽集館に掲揚された横断幕にはアメリカ、ロサンゼルス映画批評家協会賞の受賞を記念して、お祝いのメッセージが記されています。

北牧楽集館の他に横断幕は小海駅に、懸垂幕は役場にそれぞれ掲揚され、新海誠監督の偉業を称えています。

小海町図書館では「君の名は。」を始め新海誠監督関連書籍がありますので、ぜひ、ご覧ください。



楽集館 公民館登録グループ

八ヶ岳句会 代表 依田久代さん

八ヶ岳句会では、仲間と一緒に俳句の基礎を学び、作品の鑑賞を楽しく行い、お互いに一步一步前進を目指しています。俳句に興味のある方は、私達と一緒に俳句を楽しんでみませんか。

毎月第4木曜日の9時30分より、北牧楽集館で、開講しています。初心者の方も大歓迎です。参加をお待ちしています。

希望者に依田久代句集「紙風船」を贈呈します。



小海保育所園児の皆さんからプレゼント

勤労感謝の日の前日の11月22日、小海保育所年長、ゆり組の園児の皆さんが北牧楽集館を訪れ、日頃の感謝を込めて篠原教育長に手作りの掲示板を贈りました。

この後園児の皆さんは、教育長の案内で北牧楽集館を見学しました。

普段から来ている楽集館ですが、教育長に案内してもらい、園児の皆さんも大変喜んでいました。



今月の図書館

新刊ピックアップ

■プラタモリ 松江・出雲・軽井沢・博多・福岡
NHKの人気街歩き番組本。知っている場所が取り上げられるワクワクと「えっ、知らなかった」のなるほど知識が得られますよ。テレビでは語られなかったエピソードや写真も満載です。



イベント情報

新春北牧茶会 1月21日(土) 10:00～

■あけぼの会の皆さんによるお茶の振る舞い

事業が行われました

小海町は平成28年9月30日に町制施行60周年を迎え、様々な記念事業が行われ、町民の皆さんが参加されました。



10月2日 町制施行60周年記念式典挙行
町の発展に寄与された25名の方を表彰



9月11日 第60回敬老会を5年ぶりに集合開催



10月2日 友好都市茨城県大洗町大洗高校マーチングバンド部演奏



5月25日 スポーツチャレンジデー
2,284人の皆さんが参加



7月30日 ふるさと祭りぎおん祭



10月16日 紅葉ウォーク
300人を超える方が秋の松原湖高原を満喫



9月30日 町制施行30周年記念
時埋設のタイムカプセルを開封

町制施行60周年記念



10月23日～12月25日 新海誠監督作品「君の名は。」展 町内外から多くの方が来館し、新海誠監督の世界を堪能



4月9日～6月5日
山下清とその仲間たちの作品展

6月18日～8月21日
安野光雅の世界展



9月3日～10月10日 栗林今朝男回顧展



10月22日 森昌子コンサート 素晴らしい歌声で観客を魅了



9月18日 功労者表彰を受けた舘野泉さん 小海町の思い出を語る



11月30日 子ども議会 小海小学校5・6年生16名が町長に質問



8月16日 松原湖花火大会

教育委員会だより
教育こうみ

共育の広場

Vol.18
 …1月号…

小海小学校 秋のPTA作業 ～学校の活動を支えてもらっています～

春のPTA作業から半年、冬の準備として田んぼスケートリンクづくりをしていただきました。昨年は暖冬と田んぼからの水の抜けにより恒例の田んぼスケートを行う事ができませんでした。今年の冬は例年通りの田んぼスケートができるよう、水が漏れているのではないかとと思われる田んぼの一角をシートで覆い水漏れを防ぎ、氷の融けを防ぐために稲刈りで残った根元を刈り取りました。そのほかに今年はサッカーゴールのペンキ塗りもお願いしました。長年の風雪に耐え錆が目立つようになったものをプロの手でよみがえらせてもらいました。学校では錆がとれ新しいペンキで一度塗ってもらえば元通りと考えていたのですが、実際には3度の重ね塗りが行われ、「雨風に当たるし、と子どもたちがボールをぶつくと、3度塗っただけではすぐにはげてくるかもしれません。」と学校を後にされました。大変に感謝です。リンクもゴールも大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



小海中学校 すっきり! 美しくしていただきました

11月10日(休)に松の剪定をしていただきました。信州型コミュニティスクール学校支援ボランティアの教育環境整備として、ご協力をいただきました。小海町社会福祉協議会ボランティア連絡協議会から地域ボランティアの方々を募っていただき11名の皆さんにより校地内の松をきれいにしていただきました。実は、学校職員では松を剪定する技術に不安があり、ずっと取り掛かれなかったことでした。



寒空の中、長年、庭園管理士をされている盆栽クラブ講師兼会長の篠原さんのご指導の下、剪定は進められました。二つのグループに分かれて、午前9時から2時間程度ですっきりときれいな松にさせていただきました。作業に携わってくださった皆さんには「松剪定講習会」的な要素もあったようで、作業後に「私は「サンデー毎日」ですから。学校もうれしい、私も元気になる、そんな活動をしていきたいと思っています」とお話しくださった方もいました。本当にありがたいことです。いつか、生徒と共にかかわりのある活動でお互いが笑顔になるような場面を期待したいと思います。ありがとうございました。

今! 小海高校 新年のご挨拶 小海高等学校長 土屋 茂夫

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は本校の教育活動にご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。

本校の校是といたしまして、「地域から信頼される学校」が第一にございます。「開かれた小海高等学校」として、地域の皆さんと共に歩いていくことこそ大切なことでもあります。高等学校は社会と関わり、身につけた学力をどのような形で社会や地域に還元していくかを考え、実践できる子どもたちを育てる場であると考えております。

昨年は小海町制60周年の記念式典が行われ、ご来賓の祝辞のなかで「小海高等学校は地域と一体となって地域と学校の活性化に取り組んでおり、南佐久地域に根ざした高等学校であります。このような高等学校は町の希望です。」という光栄なメッセージを頂戴いたしました。このように皆様のご期待に応えるよう、地域と連携し、この地域の存在感ある学校づくりに努力をして参りますので本年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。



生徒大会



クラスマッチ

教育委員会情報 10月・11月

定例教育委員会が行われました

●10月教育委員会 (平成28年10月24日)

- 議1 学力向上委員会 (仮称) について
 - ・教育委員会と学校との連携プロジェクトについて協議しました。
- 議2 平成29年度教育事業計画について
 - ・教育事業計画について協議しました。
- 議3 後援依頼について
 - ・3件承諾しました。

●10月中学校組合教育委員会 (平成28年10月24日)

- 議1 東信教育事務所との意見交換について
 - ・全国学力テストの分析結果について協議しました。
- 議2 平成29年度教育事業計画について
 - ・教育事業計画について協議しました。

●11月教育委員会 (平成28年11月25日)

- 議1 平成29年度教育計画・学校計画について
 - ・平成29年度の学校運営について協議しました。
- 議2 平成29年度予算編成について
 - ・重点事業について協議しました。

●11月中学校組合教育委員会 (平成28年11月25日)

- 議1 平成29年度教育計画・学校計画について
 - ・平成29年度の学校運営について協議しました。
- 議2 平成29年度予算編成について
 - ・重点事業について協議しました。
- 議3 組合立小中一貫校 (両小野小中学校) 視察について
 - ・研究内容について協議しました。

熱い共育人

vol.16

小海小学校

3年1組担任

井出 宗一郎



「未来を創る子ども達と共に」

新聞にまたも教師の不祥事が報道される。『またか・・・』とうんざりする気持ちになる。その事実を告げられた子ども達や保護者の皆さんの落胆ぶりや心の傷を考えると耐えがたいほどいたたまれなくなる。

「世の中に教師などの学校関係者はたくさんいるわけだから、割合的に考えればそういう人も出るであろう・・・。」果たしてそうなのであろうか。私は違うと思う。教師になったのは偶然だったわけではない。教師になろうと考えて自分で選んでなったはずだ。では、何のために自分は教師を選んだのか？その時の気持ちを常に持ち続けていれば、全ての教師がもう一度その気持ちに立ち返れば、このような不祥事はもう二度となくなると思う。

私が教師になろうと決意したのは小学校5年生の時だった。その時の担任の先生との出会いが理由だった。昔の先生だからいけないことをすれば『けつバット』だった。けつバットされながら本当にいけなかったと反省した。『宗ちゃんのいいところは弱い者に優しいところだ。』と認めてくれ『気は優しくて力持ち』という言葉を教えてくれたのも先生だった。そうやって友だちの大切さを教えてくれた。先生は大切なことをたくさん教えてくれた。その時、『俺も先生になりたい。』『先生になって子ども達に大切なことを伝えていきたい。』と思った。

それから教師になって何百人もの子どもと出会ってきた。様々な悩みを抱えた子どももたくさんいた。心の美しい本当にすてきな子ども達もたくさんいた。そんな子ども達と出会いながら考える。私はあの時の気持ちを忘れずに今も子ども達と接しているだろうか。

子ども達に次の時代につながっていく大切なことを伝えられているだろうか。子ども達の笑顔を見ながら、問い続けながら、これからも教師をしていきたい。

ふるさと再発見 ～ふるさと給食～

地域の食材を通じて、ふるさとのすばらしさを再認識してもらう「ふるさと給食」は、今年度から実施しています。小海町の自然豊かの中で育てられた食材を活用したふるさと給食は、子ども達にとって身近な教材となります。学校では、食育を通してふるさと学習を深めています。

小海小学校 まつたけ給食 栄養士 島田夏帆

今年から月に1度、ふるさと給食という取り組みが始まりました。この日は町から予算をいただき、給食を通して子どもたちがもっと小海町の良さを知ってもらおうと始まったものです。小海町産の食材や郷土料理などをできるだけ取り入れるようにしています。

10月には小海小学校初の「松茸ご飯」を提供しました。顔ぐらいの大きさのものもあり手間はかかりましたが、これには子どもたちも大はしゃぎ！いつもは残りがちなご飯もあっという間になくなっていました。

これからも子どもたちのふるさと小海町をもっと好きになっても



らせるような献立を考えたいと思います。

10月ふるさと給食の日献立

- 松茸ご飯 信州牛と小海の白麗草のすき焼き風煮
- 青菜のおよごし 小海のかぼちゃの味噌汁 小海の夏いちご

小海中学校 キャベツをいただきました! 栄養教諭 小池ひろみ

長野で初雪を観測した11月9日に、八那池の小池幸吉さんのキャベツ畑にお邪魔させていただきました。野菜高騰のため、他県で給食を2日停止するというニュースを聞き、「使ってください」とキャベツをたくさん分けていただきました。当日はとてもしつこい、寒い朝でした。キャベツの表面には氷がついていて、太陽の光に反射して、きらきらと輝いていました。そんな寒中、小池さんは畑でキャベツを収穫して、待っていて下さいました。軽トラックいっぱいのにせていただいたキャベツを、給食に使わせていただきました。新鮮でおいしいキャベツでした。小池さんの御好意に、感謝の気持ちでいっぱいです。



ポイントゾーン

向かって一投入魂

第七回分館対抗カローリング大会開催

今年で七回目となりました分館対抗カローリング大会が、十一月六日に北牧楽集館体育館で行われました。この大会も回数を重ねるごとにたくさんの方々の参加をいただいております。大会日程の変更があり、

今年で七回目となりました分館対抗カローリング大会が、十一月六日に北牧楽集館体育館で行われました。この大会も回数を重ねるごとにたくさんの方々の参加をいただいております。大会日程の変更があり、

チーム数が昨年より減ってしまいましたが、今年も九つの分館から参加をいただき、大会を盛り上げていただきました。

レーン数を四レーンにし、トーナメントで試合に負けてしまったチームでも敗者復活戦を行い、再び試合が

できるようなしてカローリングという競技を参加者に楽しんでもいただきました。

子どもたちのチーム、親子でのチーム、分館のチームな



郡下の力品が揃う 第四十八回南佐久郡総合文化展開催

第四十八回南佐久郡総合文化展が十一月十二日、十三日に南牧村中央公民館において開催されました。

郡下六町村から絵画、書道、陶芸、木彫、手芸、写真等二五〇点余りの作品が出品され、小海町からは、書道、陶芸、手芸、俳句等六十点余りの作品が出品されました。

町では手芸の三部門で公民館運営協議会長賞、特選、秀作の合わせて九作品が受賞しました。

町文化祭に引き続き多くの方に出品して頂き、素晴らしい文化展となりました。来年は佐久穂町で開催されますので、多くの方に出品して頂きたいと思っております。

なお、受賞された方は次の通りです。

会場には、佐久穂町の方が制作した木製の新海神社三重塔等丹精込めて制作した力作が揃い、多くの方が作品を見入っていました。また、審査の結果、小海

公民館運営協議会長賞
手芸の部一般Ⅱ
関くに子さん 特選
手芸の部パッチワーク
高見澤やしろさん 秀作



公民館運営協議会長賞を受賞した関くにさんの草木染め

「ギャラリー創」からのお知らせ

○小海フォトフェスティバル2016「写真の扉」展
2月4日(土)～2月19日(日)
昨年、小海町高原美術館をメインに四カ所の会場で行われた「決められた時間、決められたエリア」で小海町を撮影した写真イベントの作品展示。

松原湖観光案内所
電話 93-20005
水曜日休館

1月～3月の生涯学習事業

どチームも様々で多くの方が楽しく競技をしていました。参加者は投げる回数が増えていくごとに上手になり、ジェットローラーがポイントゾーンの中心付近に止まると、チーム同士で盛り上がりを見せました。

また、子どもたちのチームが勝ち進んでいく様子が会場からも大歓声が飛んでいました。

十一月の開催で寒い中で

の大会となりましたが、参加者の盛り上がりで寒さを感じさせない大会となりました。

試合結果は次のとおりです。

優勝 第4分館A
準優勝 第7分館A
第3位 第11分館A
第3位 第3分館A

○体育行事・教室

松原湖スケート大会

(小学校の部)

1月9日(月・祝)

センター杯スケート大会

2月12日(日)

ソフトバレー大会

2月26日(日)

健康増進教室

2月19日(日)

3月19日(日)

○その他教室等

木目込み人形教室

1月16日(月)、23日(月)

2月13日(月)、27日(月)

3月13日(月)、27日(月)

英会話教室

1月17日(火)、31日(火)

2月7日(火)、21日(火)

3月7日(火)、21日(火)

第5回地域歴史講座

「江戸時代の年貢(税金)」

2月8日(水)

○催事

成人式

1月3日(火)

観劇ツアー(舞台)

2月11日(土)

○移動図書

毎月第1・第3火曜日(休日の場合は、その翌週)

日の場合は、その翌週)

広報こうみ 第140号

<http://www.koumi-town.jp/> E-mail koumi@koumi-town.jp



11月30日、子ども議会が開催されました。議長役を務めた山口君のあいさつを紹介します。



議長(山口凜大君)

本日は、私たち小海小学校五年生六年生を子ども議会に呼んでいただき、ありがとうございます。

今年是小海町ができて六十周年です。僕たちはその小海町で暮らしています。

僕たちが住んでいる小海町について僕たちは良く知らないことも多いですが、今日は学校で選んだ子ども議員がみんな考えてきた提案をします。お忙しい中おいで頂きました町長さんをはじめ町の皆様今日はよろしくお願います。

もくじ

子ども議会開催	13
平成28年度地区懇談会の報告	14
医療費控除の特例が新設されます	15
税務署からのお知らせ	15
小海町初の「子ども議会」開催	16
民生児童委員は地域における相談・支援者です	18
運転免許証自主返納者支援事業	18
シリーズ防災⑩	19
すこやかBOX	20
子育て小海ちょこっと情報	20

畑わさび栽培希望者の募集について	21
次期農業委員が決まりました	22
町税等納期のお知らせ	22
平成29・30年度入札参加資格審査申請についてのお知らせ	22
氷上トライアスロン小海大会参加者募集!!	23
フォトピックス	23
くらしの情報	24
子育て支援だより	25
やすらぎ園だより	26~27



平成28年度 地区懇談会の報告

平成28年度地区懇談会を分館単位11箇所で開催し、多くの町民の皆さんの出席をいただき110件のご意見等が出されました。ご協力ありがとうございました。

懇談会の概要を報告します。

期日	地区	参加者	期日	地区	参加者
10/6	稲子・芦平	10名	10/26	本村・中村・大州	16名
10/7	松原・八那池	9名	10/27	親沢・川平	20名
10/11	鎰掛	14名	11/10	宿渡・笠原・卒道	13名
10/12	馬流・杉尾	12名	11/7	東馬流・本間川	31名
10/18	本間・宮下・溝の原・五箇	28名	11/8	大畑・芦谷・箕輪・小海原	14名
10/24	土村	17名		参加者計	184名

主な質問、意見、提案、要望とそれらに関する対応

1. 総務課関係 [35件]

◇町制施行60周年記念事業について

- ・昭和31年に小海町が誕生し今年60年を迎えるにあたり、30年前に埋設したタイムカプセルの開封、記念式典と功労者表彰、友好都市大洗町のマーチングバンドの演奏、森昌子コンサートなど記念行事を行って参りました。今後も「町民一人ひとりが輝きながら活動・躍進する町」を目指し誠心誠意努力して参ります。

◇宅地造成事業について

- ・本間下地区に名称を「大田団地」と称し、宅地造成事業を行っております。全19区画、平均面積約100坪、分譲価格平均50,000円/坪です。今後、分譲広報、現地説明会など行って参ります。

2. 町民課関係 [11件]

◇防災、環境などについて

- ・災害時の避難準備情報発令時はやすらぎ園、北牧楽集館が避難場所となります。基本は身の安全を確保することが大切です。ごみの収集については平成31年10月佐久市へごみ処理を委託する予定です。

◇その他、町営バス、交通安全などについて意見、要望

- ・交通手段の町営バス、タクシー助成事業、交通安全の広報などにより、安全で安心な住みよい町づくりに努めて参ります。また、美ノ輪荘については、芦谷地区芳の窪団地北側へ移転します。

3. 産業建設課関係 [58件]

◇道路、水路の改修のほか中部横断自動車道について

- ・各地区の要望箇所など計画的に改修工事等進めております。集落再生支援事業が有効に活用されるよう地区担当職員が連携を取らせて頂きます。また中部横断自動車道は平成29年度中に仮称八千穂インターまで開通予定です。今後も引き続き早期事業化に向け推進して参ります。

◇観光経済振興分野として、新海誠監督「君の名は。」について質問、意見

- ・新海誠監督の映画「君の名は。」が大ヒットしております。町ではプロジェクトチームを立ち上げ、今後の監督のご活躍に期待するとともに、いろいろな場面で町の活性化に繋がるよう施策の展開を行って参ります。

4. その他 [6件]

◇松原湖高原観光交流センター（八峰の湯）について

- ・年間15万人から16万人の皆様にご利用して頂いております。観光・交流の場、健康増進の場として「癒しとくつろぎのひと時」を提供して参ります。

医療費控除の特例が新設されます

医療費控除の特例として、『セルフメディケーション税制』が新たに施行されます。

この特例は、健康の維持増進及び疾病予防の取組として、定期健康診断等の一定の取組を行う個人が、平成29年1月1日以降に、指定の医薬品（スイッチOTC医薬品）を購入した場合、その購入費用が年間12,000円を超えると、超えた分（88,000円が控除限度）が医療費控除となる制度です。

対象者	健康の維持増進のために一定の取組を行う者が対象です 「一定の取組」とは、医師の関与がある検診や予防接種等です 小海町が実施している健康診断もこれに含まれます
指定の医薬品	サロンパスEX、バファリンEX、ロキソニンS 等 ※厚生労働省ホームページに指定の医薬品リストが掲載されております
控除計算	（その年の支払い額－保険金等の額）－12,000円 自己又は自己と生計を一にする配偶者その他親族の分を、まとめて計上することができます
注意点	現行の医療費控除制度か本制度かの選択となり、両方は適用できません 平成30年の確定申告から適用となる制度です 申告には一定の取組を明らかにする書類（健康診断の結果通知等）と、指定の医薬品を購入した際のレシートや領収書が必要になります

ご不明な点は、役場総務課税務係（92-2525）までお問い合わせください。

税務署からのお知らせ

マイナンバー施行に伴い、平成28年分以降の所得税及び、贈与税の申告書の提出の際には、マイナンバーの記載が必要となり、番号確認、本人確認の書類の添付が必要となりました。税務署へ直接申告される方、役場で納税相談する方どちらも必要となりますので、お忘れ物のないよう注意をお願い致します。

●用意するもの

◆マイナンバーカード（個人番号カード）をお持ちの方

マイナンバーカードの表面及び裏面の写しを添付してください。

◆マイナンバーカードをお持ちでない方。（通知カードのみをお持ちの方）

番号確認書類の写しと身元確認書類の写しを添付してください。



番号確認書類

- 通知カード
- 住民票の写し
(マイナンバーの記載のあるもの)
などのいずれか1つ

身元確認書類

- 運転免許証
- パスポート
- 健康保険の被保険者証
- 身体障害者手帳
などのいずれか1つ

町制施行60周年 小海町初の「子ども議会」開催

小海小学校五・六年生が、今の町政への率直な意見や疑問を尋ね、町の未来への希望を語る「子ども議会」が役場議場で十一月三〇日開催されました。

町制施行六十周年を記念して、町が初めて企画し児童の代表十七人が議長や議員役を務め質問しました。

○第1番 (内田湘大君)



私は、小海町がもっと明るい町になるために、小海町に、プティリッツアの形をしたシンボルタワーを作

ることを提案します。タワーの中には、歴史の展示や、喫茶店、アトラクションなどがあり、そこに来た人を楽しんでももらえ

ばいいと思います。町長 実施可能までには時間がかかると思いますが、いつか実施できればいいと思います。夢のある提案ありがとう。

○第2番 (浅野晴さん)



「子育てをしているお母さんたちから保健の学習を

受ける」ことを提案します。お母さんたちが実際に経験しているの、どんな苦労をして私たちを育てて来たかよく知ることができると思っています。今まで私たちのために工夫してきたことに対して、感謝の気持ち

がわかると思っています。教育長 先生と相談して、3学期からお母さんたちが授業に参加する体制を取りたいと考えます。

○第3番 (小池叶字君)



小海町をもっと楽しい町にするために、娯楽施設を作ることを提案します。今のように車や電車を使

って遠くの映画館などに行かなくても、歩いたり、バスに乗ったりするだけでいいようになります。町長 娯楽施設があるから、楽しい町とは限らないと思

○第4番 (西館菜々子さん)



平成26年のぎおん祭での水路転落事故現場はどんなところですか。その場所は修理しましたか。お祭りの途中で雨が降り始める場合があるので、お店の前にテントを取り付けてほしいです。また、かさを配ることも提案します。

また、駅前も屋台を並べてほしいです。産業建設課長 事故の場所は直しました。運営はふるさと祭りぎおん祭実行委員会で検討します。

○第5番 (畠山伊織君)



楽集館をもっと便利で使い易くするために、館内に

売店を作りたいことを提案します。売店があれば、自分でお昼を持ってきたり、車で買い物に行ったりする必要がなくなるからです。お昼の時間にお弁当などを売りに来てもらったりしてはどうかと思

います。生涯学習課長 町内のお店に相談したが無理でした。飲物は自動販売機を利用してください。

○第6番 (市川光琉君)

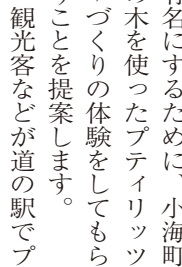


福祉医療給付事業拡大18歳まで医療費無料について提案があります。私は18歳までではなく15歳までにして、75歳以上は95%引きにした方がいいと思います。小海町はお年寄りが多いので、お年寄りは病気やケガが多いのでこう考えました。子どもは怪我をしてもすぐ治るので、このことを提案しました。

町民課長 親御さんの経済負担の軽減を図り、子育て支援策の一環で福祉医療を

実施しています。

○第7番 (米川奨君)



道の駅や小海町をもっと有名にするために、小海町の木を使ったプティリッツアづくりの体験をもらうことを提案します。観光客などが道の駅でプティリッツアづくりを体験できる、というのはどうかと思

います。町長 道の駅を改修します。直売所の会の皆さんに提案し、実現できるように考えていきます。

○第8番 (小田中乃亜さん)



「八峰の湯」にもっとお客さんが来るために、休日割引お食事券を作ったかどうかですか。

休日はお客さんがいっぱい来るので、入浴だけでなく食事をして帰る人も増えると思

つたからです。また、「八峰の湯」だけで食べられる、おやきの粉

とそばの粉をブレンドして、おやきそばクッキーを作ったらどうですか。

温泉専門幹 休日より平日のお客さんを増やす努力をしています。クッキーは温泉ではできないので、加工グループの皆さんにお願いしてみます。

○第9番 平林しずくさん



高原野菜を県外の人にも知ってもらいたいことです。甘くて、シャキシャキしている高原野菜のおいしさを知ってもらえれば、小海町に来る人が増えて、にぎやかになると思ってたからです。

高原野菜をインターネットで売ることがありますか。
産業建設課長 JA長野八ヶ岳さんなどと協議し検討します。インターネットでの販売は行っています。

○第10番 (渡邊大晴君)



地元の食材をもつとアピールすること提案します。具体的には松原湖のワカサギをもつと広めたいと思っています。

また、地元の野菜も、スーパーでの試食を増やし、おいしい食べ方をインターネットで紹介するなどの方法はどうか。

町長 松原湖でワカサギを孵化しています。ワカサギが増えインターネットで販売できればいいと思います。野菜が道の駅で試食ができるよう直売所の皆さんと頑張ります。

○第11番 (大塚未紗さん)



鞍掛豆のブランド化について三つ提案があります。一つ目は鞍掛豆のマスクोटを作っていますか。二つ目は鞍掛豆のことがもつとよく知ってもらえるようにレシビを考えてきました。「鞍掛豆クッキー」はどうか。三つ目は鞍掛豆のクッキーや様々な料理を「八峰の湯」に提供してはどうか。

「松原湖はこちからです。」という大きな看板を作ること提案します。今も看板がありますが、わかりやすいとはいえないと思うからです。そこに大きな看板があると、「こっちにあるんだな。」ということがよくわかります。大きくて電光掲示板のようにライトアップされるすてきなものを作るのはどうでしょうか。

産業建設課長 鞍掛豆の商品の、研究開発しています。また料理レシビを作成しました。

○第12番 (鷹野晴君)



明替え、三つ目は入口のサラサドウダンツツジの絵の塗り替え、そしてトンネルの中に柵に絵を付け足すという提案を考えました。

町長 二つ目以外は実施します。トンネルの照明は最近修繕しましたが、歩道に支障があれば再度検討します。

小海町にたくさんの方が買い物に来てくれるように、大きな商業施設を作ること提案します。若い人が行くようなお店があまりなく、若い人を増やすためにもそういったお店が必要だと思うからです。小海駅の前にあるアルルを改装し、おしゃれなカフェや、お土産屋さんを作るのはどうかと思います。総務課長 店舗改装助成事業を利用し、店舗の改装やリニューアルに取り組みんで頂きたいと思っています。

○第13番 (志村心春さん)



小海トンネルをきれいにしたいと思っています。一つ目はトンネルの中の柵の塗り替え、二つ目は照

明替え、三つ目は入口のサラサドウダンツツジの絵の塗り替え、そしてトンネルの中に柵に絵を付け足すという提案を考えました。

○第15番 (松本叶夢君)



小海駅や駅前、ドライブインについて提案があります。一つ目は小海産の食材を使って駅弁を作って売る、二つ目はプティッツアの商品化、三つ目は小海で採れた食材などで小海町限定のおみやげを売ったり、季節限定でおみやげを売ることです。

「また小海町にきたい」と思ってもらえるように、おみやげなどを売ったらいいと思います。産業建設課長 商店業や観光業の方と相談し、できることから具体化して参ります。

○第16番 (井上広聖君)



総合体育センターを作ることを提案します。また、その体育センターに室内プールがあれば、水

泳や、プールでのウォーキングを楽しむ人が増え、小海町の人が健康になると思います。さらに、外でいいので気軽にバスケットボールのできるコートが欲しいです。

以前、松原にはプールがあったと聞きました。どうしてなくなってしまったのかも教えていただければと思います。

副町長 今ある施設を有効に活用することが大事だと考えます。プールは、高冷地であり、利用者が少なく老朽化のため撤去しました。

町長は、「皆さんの提案、意見をしっかりと聞き、すぐにできること、できないことがあると思いますが、夢と希望と願いの実現に町も一生懸命頑張っています。」と話し、子どもたちにとって思い出に残る議会となりました。

そして、この「子ども議会」が教材として子ども達の成長の一端を担うことができたいです。



お気軽にご相談ください

民生児童委員は地域における相談・支援者です

任期満了による一斉改選により、新たに民生・児童委員の皆さんが、厚生労働大臣より委嘱されました。民生委員制度は大正6年に岡山県で創設され、平成29年に制度創設100周年を迎えます。制度創設から地域住民の身近な相談役、福祉行政へのつなぎ役のボランティアとして、地域住民の立場に立って皆様の暮らしを支援する人です。

任期は平成28年12月1日から3年間です。

子育てに関すること、高齢者の介護に関すること、健康・医療に関することなど生活の中で気になっていることがございましたら、お気軽にご相談ください。

民生児童委員には守秘義務がありますので、皆様から受けた相談内容は固く守られます。

(民生児童委員に関してのお問い合わせは、役場社会福祉係までお願いします。)

小海町民生児童委員名簿

任期：H28.12～H31.11 (敬称略)

新任・再任	氏名	電話番号	担当区域	新再任別	氏名	電話番号	担当区域
新任	染谷きよ子	92-3138	本間下、本間上、宮下	新任	黒澤 榮子	92-3777	本村
再任(会長)	篠原 建吉	92-2297	本間川、溝の原、五箇、杉尾	新任	井出スミエ	92-3239	親沢、川平
新任	神沢のり子	92-3299	馬流元町、馬流高根町	新任	小山 茂	92-3570	宿渡、笠原、卒道
新任	堀込久美子	92-2103	馬流本町、馬流清水町	新任	新井さよ子	92-3662	土村南町
再任	篠原しさ子	92-3443	鑑掛、二夕小池	新任	新津むつみ	92-3067	土村旭町
再任(副会長)	小池きみ子	92-3024	八那池	新任	井出すみ子	92-2119	土村栄町
新任	畠山美千代	77-7182	松原	新任	高見澤やしろ	92-3237	土村清水町
再任	矢坂 千宏	93-2737	芦平、稲子	新任	井出 勇	92-4231	東馬流
再任(副会長)	渡辺 篤	92-4322	箕輪、芦谷、大畑	新任	小池 律子	92-2640	主任児童委員
新任	黒澤 豊子	92-2855	小海原、中村、大州				

運転免許証をすべて返納された方は 運転免許証自主返納者支援事業 をご利用ください

- 対象者 年度中に70歳以上になられる方又は障害者手帳等所持者で運転免許証のすべてを自主返納された方
- 助成内容 初年度……タクシー利用助成券(1,200円分)を**12枚無料交付**
次年度以降……タクシー利用助成事業の購入限度枚数に12枚追加
- 交付方法 窓口で申請書を記入、「運転履歴証明書」又は「申請による運転免許証取消通知書」を提示して、助成券の交付を受ける
- 利用方法 タクシー利用助成券1枚で、1,200円分まで利用可能
1回の乗車で助成券複数枚利用可能(相乗り同時利用可能)



お問合せは 町民課 高齢者支援係 電話92-2525までお願いします。

シリーズ防災 ⑰

土村地区において、平成28年12月4日(日)、東海地方を震源とする地震が発生したことを想定し、100名を超える参加者により防災訓練が開催されました。9時の土村地区への緊急放送で避難勧告から始まり、土村の集会施設への避難誘導、消火器を使った消火訓練、ハザードマップによる図上訓練、消防団第4分団の指導の下、ホースの接続の仕方・構え方の指導を受けました。



土村4地区ごとに受付を設置。人員把握の困難さを痛感しました



消火器の使い方を消防団第4分団の指導により実施



非常食を使った炊き出しも行いました



ハザードマップを使い、地区ごとに危険箇所・避難ルートを確認しました

初期消火に備えるため消防団第4分団の方々に、消火栓とホースの接続の仕方、ホースとホースの接続の仕方、放水時の構え方等の指導を受けました。



初めての試みで、課題、問題点もありましたが、やってみて初めて気づくことが多々あり、やってよかったという声が多く聞かれました。今回の訓練を機会に防災意識の高揚に繋がればと思います。

また、11月13日(日)本間公民館グラウンドにおいて本間区防災訓練が行われ、同じく小海町消防団による林野火災に対する消火訓練が松原において行われました。消防署、町、各地区の消防団も協力しますので、防災訓練を考えている地区がありましたら、ぜひご相談ください。(小海町消防団本部)

小海町保健推進委員が活躍!!

すこやかBOX

～県と佐久で研究発表～

今年度、保健推進委員会では、9月30日(金)に長野市ホクト文化ホールにて長野県保健補導員等研究大会の発表を、11月1日(火)には、北相木村グリーンドームにて佐久地区保健補導員等研究大会の発表をそれぞれ行いました。

発表内容は、北風小僧の寒太郎劇に合わせた保健推進委員の活動紹介と寒太郎体操及び、「出張!! すこやか保健室」の取組みについてでした。

当日は、他の地域の保健補導員さんの前で、高血圧の仕組みを劇に合わせて上演し、会場が笑いに包まれるような、楽しい雰囲気の中で発表をすることができました。

この発表は、2月の健康福祉まつりにおいても予定しておりますので、是非皆様のご来場をお待ちしています。



小海町子育て応援クーポン支給事業

小学校、中学校に入学する児童・生徒がいる家庭に入学時の経済的負担を軽減し、児童・生徒の健全な育成を支援するため、こうみPネット券を子育て応援クーポン券として支給します。

●対象家庭

平成29年度に小・中学校に入学する児童、生徒がいる家庭

●支給されるクーポン

小学校入学児童 P ネット券 20,000円分
中学校入学児童 P ネット券 30,000円分

●支給手続

該当する世帯に申請用紙を送付しますので、その用紙に記入し支給日に提出して下さい。

●支給日

【中学校入学】平成29年2月14日を予定しています。(小学校最終参観日にて)

【小学校入学】平成29年2月14日以降随時(小海保育園にて)

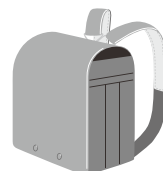
※詳しくは対象世帯に送付します通知をご覧ください。

お問い合わせ：小海保育所 電話92-2351



子育て小海
ちよこっと
情報

連載No.14



畑わさび栽培希望者の募集について

小海町本村の東原の圃場で、平成27年5月に約100株のわさびを試験的に定植し、越冬が可能か、どの程度育つかなど観察してきました。

越冬した本年6月29日(水)安曇野市から(株)マル井 吉田工場長をお招きし、試験栽培地において栽培講習会を行いました。講習会では、気温が25度を超えると生育が止まってしまうことや、水わさびと畑わさびに品種の差はなく育て方も簡易であるといったお話を聞きました。

また、11月15日(火)には、大町市方面に畑わさび栽培の圃場を視察に行きました。大きく育てると1株が1キロ近くにもなることや、茎については、定植1年目のほうが2年目よりも太く育つことがわかりました。

出荷については、収穫後土などを落とすため洗浄しますが、総重量で販売し規格等の基準はありません。価格についても、県内の他産地の状況から再生産が出来るように(株)マル井で一定額で取引することであり安定した収入が見込めます。

◎畑わさびの特徴

- ・夏涼しく西日が当たらないような場所が適地
- ・生育適温は18～20℃、25℃以上になると生育がとまってしまう。
- ・積雪がある方が凍霜害を受けにくく、冬越しが楽になる。
- ・水はけの良い場所で、有機質に富んだ畑が適地ですが一般的に野菜が栽培できる場所であれば問題なし。
- ・直射日光を嫌うため、露地栽培では遮光が必要。
- ・加工用・茎の収穫を目的とした栽培方法で、播種から収穫までに必要な期間は、露地で14～16ヶ月、林間で20～24ヶ月

◎注意事項

- ・冬越しは、もみ殻や落ち葉等で凍霜害を防ぐ。
- ・出荷時は、洗浄し茎・根・葉に分別して出荷

畑わさび栽培を希望する方を募集します。

お問合せ、苗を注文される方は、普及センター（92-2922）または役場農政係（92-2525）までご連絡ください。締切は1月20日(金)です。



大町市の圃場

次期農業委員が決まりました

小海町農業委員会委員の任期が平成29年1月31日で満了となります。

平成29年2月1日から平成32年1月31日まで3年間務めていただきます委員の皆さんが決まりました。

制度改正により、今回から選挙は行わず町長が議会の同意を得て任命することとなり、12月6日に議会で同意されました。また農地利用最適化推進委員が新設され、本委員については2名を今後、農業委員会が委嘱してまいります。

(敬称略)

	氏名	性別	住所	年齢	推薦地区・団体名	備考
1	山口元吉	男	本間下	70	本間上、本間下、宮下	3期
2	篠原雄市	男	本間川	46	東馬流、本間川	新 認定農業者
3	須田百合子	女	溝の原	66	五箇、溝の原	1期
4	篠原満	男	馬流	62	馬流、杉尾	新
5	井出太実	男	鎰掛	53	鎰掛	1期 認定農業者
6	畠山英明	男	松原	69	松原	1期
7	菊池敬治	男	稲子	66	稲子、芦平	新 認定農業者
8	黒澤正幸	男	芦谷	74	小海原、芦谷、箕輪、大畑	新
9	山寄猛	男	大州	66	本村、中村、大州	新
10	井出和人	男	親沢	67	親沢、川平	新
11	佐藤建男	男	宿渡	67	宿渡、笠原、卒道	1期 (H11～) 認定農業者
12	新津俊治	男	土村	69	土村	1期
13	小池良男	男	八那池	66	八那池、JA長野八ヶ岳理事	1期
14	渡辺佳子	女	馬流	70	小海町商工会	新

町税等納期のお知らせ 平成29年1月～2月の納期は下記のとおりです

口座振替日	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料
1月26日(木)	7期	7期	7期
2月27日(月)	8期	8期	8期

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となります。

前日までに残高の確認をお願いいたします。

※26日が土日・祝日の場合は翌平日に振替えます。

また、窓口納付の方につきましては、**納期限が各納付月の月末**となります。

窓口納付の方は、納付の煩わしさのない口座振替納付のご利用をお勧めします。

納税が遅れますと督促状が送られ延滞金が課せられますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

事業主、事業所を営んでいる皆様へ

平成29・30年度入札参加資格審査申請についてのお知らせ

小海町が発注する建設工事並びに建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の業務の委託契約についての競争入札に参加を希望する方、また小海町が発注する物品の製造の請負及び購入等について、競争入札参加資格の取得を希望する方は、申請書と必要とされる書類を作成し役場総務課総務係へ提出して下さい。

※申請書は、町のホームページの行政情報に掲載されていますのでご利用下さい。

※提出の際には、A4ファイルに書類をまとめて提出して下さい。

〈受付期間〉平成29年2月1日～2月28日(土・日曜日、祝祭日を除く)

〈受付時間〉午前8時30分～午後5時15分

〈有効期間〉今回付与する入札参加資格の有効期間は、原則として平成29年4月1日～平成31年3月31日までとなります。(29年度、30年度の2年間)

○提出方法：郵送または、直接役場総務課総務係まで提出して下さい。

〈お問い合わせ・提出先〉

小海町役場 総務課総務係

〒384-1192 小海町大字豊里57-1 TEL 0267-92-2525

第28回 氷上トライアスロン小海大会参加者募集!!

小海町の冬の風物詩となっております、氷上トライアスロン小海大会を、下記の日程により開催します。ご参加お待ちしております。

また、同時に、大会のお手伝いをしていただける運営委員も募集しています。役場 産業建設課 大会事務局 電話92-2525までご連絡ください。

期 日 平成29年1月22日(日)

競技種目 スラロームスキー 3km
ランニング 16km
スケート 10km (400M×25周)
※一般部門 同一選手が3種目競技を連続して行なう。
※リレー部門 (2名又は3名で競技を行なう)
21日(土)は開会式・レセプション

制限時間 4時間

会 場 小海リエックス・スキーバレー・松原湖高原スケートセンター及び周辺道路

定 員 200名 (リレー25組含む)

参加費 1名 11,000円 (レセプション費・傷害保険料等含む)

高校生以下 5,000円 (レセプション費・傷害保険料等含む)

リレー部門 1チーム21,000円 (レセプション費・傷害保険料等含む)

申込締切 平成29年1月10日(火) (定員になり次第締め切り)

申込方法 参加申込書・誓約書を下記に送り、参加料を指定口座へ振り込む。
現金書留も可。

申 込 先 氷上トライアスロン小海大会事務局
〒384-1192
長野県南佐久郡小海町大字豊里57-1
小海町役場観光係 TEL0267-92-2525
Fax0267-92-4335

振 込 先 ゆうちょ銀行
口座番号 00590-1-71832
口座名義 氷上トライアスロン小海大会

大洗町 第20回あんこう祭に参加して

11月13日(日)に小海町観光協会を主体に大洗町の『あんこう祭』に参加しました。茨城県大洗町と小海町は平成27年2月26日に「友好都市協定」及び「災害対策支援協力協定」を結びました。当日は天気も良く、ガールズ&パンツァーの熱狂的なファンがものすごく多く、主催者発表で13万の来場者があったようです。

小海町の観光宣伝、特産品の販売、新海誠監督作品「君の名は。」展の宣伝をしました。

会場内には友好都市協定を結んでいる10市町村の他、多数の出店があり、ステージでは、あんこうの解体ショーをはじめさまざまなショーが行われました。



根菜祭りが開催されました。

11月12日(土)小海町農産物加工直売所において、根菜祭りが開催されました。当日は、秋野菜や加工グループの方々によるおやきやお饅頭、惣菜等多数の商品が販売されました。また、ポップコーン、



わたあめ、ポン菓子、豚汁のふるまい等が行われ、町内外から300人を超える方にご来場いただきました。誠にありがとうございました。

フォトピックアップ

横山タカ子先生による

『信州の長寿ご飯』～小海町の味～開催

11月22日(火)に銀座NAGANOにおきまして、長野県の料理研究者として有名な横山タカ子先生による、小海町の食材を使用した料理がふるまわれました。昼・夜の2部制により約50名の方にご参加いただきました。鞍掛豆やハクレイ茸をはじめとした特産品の他に、多数の小海町の食材を使用した素晴らしい料理が並び、参加者の皆様は大変満足しておられました。



くらしの情報



小海町インフォメーション

除雪について 皆様へのお願い

◎住宅出入り口の 除雪について

除雪はバス路線や通勤、通学路を中心にを行います。玄関先や自宅前に除雪した道路の雪を寄せてしまうこととなりますが、町民の皆様のご理解をお願いいたします。また、排雪は指定されました場所に捨てて頂き、側溝に流すことはご遠慮下さい。

◎除雪体制について

除雪委託は業者の他、各地区や個人の方にお願ひし、昨年同様実施します。概ね5cm以上の積雪の場合に行います。

◎大雪対策について

五十cm以上の積雪になった場合、豪雪対策を発令し、除雪対策本部は役場となります。

※道路の除雪については、産業建設課建設係までご連絡ください。

チャイルドシート 購入費補助制度を ご利用ください

六歳未満の子どもはチャイルドシートの使用が義務づけられており、町では、チャイルドシートの購入費に対して補助しています。

補助金の内容は、一人に対して上限一万円（購入費が一万円未満の場合は、購入費実費負担とし、千円以下は切捨とします）。対象は、保護者及び子どもが共に小海町に住所があり、満六歳未満の子どものいる保護者です。申請には、役場にありませぬ申請書と購入した際の領収書、チャイルドシートの保証書または取り扱い説明書の写しをご提出ください。

詳しくは、町民課生活環境係までお問い合わせください。

ありがとうございました

松原の鷹野文江様から、介護用品を寄付していただきました。地域包括支援センターで、有効に活用させていただきます。

小海町選挙管理委員会からお知らせ

郵便投票には、証明書の交付手続きが必要です

●郵便による不在者投票について

身体に重度の障害がある人、介護保険法の要介護5の人は、郵便により自宅で投票できる制度があります。

郵便投票ができる人は

障害者手帳をお持ちの人	●両下肢、体幹、または移動機能の障害が1級か2級 ●心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、または小腸の障害が1級か3級 ●免疫・肝臓の障害が1級から3級
戦傷病者手帳をお持ちの人	●両下肢又は体幹の障害が特別項症から第2項症 ●内臓の障害にあつては、特別項症から第3項症
介護保険被保険者証をお持ちの人	●被保険者証に要介護状態区分が要介護5

●郵便等投票証明書の交付申請の手続き

郵便による不在者投票は、選挙に関係なくあらかじめ町選挙管理委員会に対し、郵便等投票証明書の交付申請を行い、証明書の交付を受ける必要があります。

- 投票する本人が署名した「郵便等投票証明書交付申請書」に、身体障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険被保険者証のいずれかを添えて、町選挙管理委員会に申請してください。
- 審査後「郵便等投票証明書」が町選挙管理委員会から交付されます。
有効期限
介護保険要介護5の方⇒認定の有効期間の末日まで
それ以外の方⇒「郵便等投票証明書」の交付日から7日間

詳細は、町選挙管理委員会（役場総務課総務係）TEL92-2525までお願いします。

平成二十八年度コミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成事業）でイベント用のテントなどを整備しました！（松原湖を美しくする会）整備した物品
イベント用テント、テント重り、草刈機、音響機器、テーブル、ベンチ
活性化のためのイベントなどで使用していきます。



農産物加工直売所より 改修工事のお知らせ

農産物加工直売所は、この平成29年1月から改修工事に入ります。改修工事の期間は、3月末までの予定です。この間、直売所は、休業となります。4月には、売り場面積を拡大させ、リニューアルオープンしますので、町民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

子育て支援だより

ホクホク♪あま〜い 美味しいやきいも会!

11月10日(休)、小海なかよし児童館では未就園児親子を対象に「やきいも会」を開催しました。蒸かしたさつまいもをアルミホイルで包み、焚き火に入れます。焚き火のおかげでお外でも暖かく、ゆっくりお芋を食べることが出来ました。

あま〜いお芋を、子ども達は夢中でほおばります。

心も体もほっこり温まるひと時でした♪



上手に包めたよ!



美味しい焼き芋まだかな♪



1・2月の子育て支援教室

子育て支援センター事業

★おもちゃランド

・ 1月12日(休) 10時～ 「小麦粉ねんどや
米粉ねんどで遊ぼう」

・ 2月2日(休) 10時～ 「豆まき」

★パパ・ママ カンガルー広場

・ 1月26日(休) 10時～ 「クッキング3 ～恵方巻き作り～」

・ 2月13日(月) 10時～ 「ヨガ教室」

★はぐくみサロン

・ 1月19日(休) 10時～ 「ママの心も体もリフレッシュ」

・ 2月23日(休) 10時～ 「歯科医から見える、子どものお話」

次世代育成事業

★こども探検隊 美術館とコラボ

・ 2月18日(出) 9時～ 「製作&雪あそび」

児童館事業

★子ども教室

・ 1月14日(出) 9時～ 「まゆだま作り」

・ 1月18日(休) 放課後～ 「お正月遊び」

・ 1月25日(休) 放課後～ 「編み物」

・ 2月4日(出) 9時～ 「太鼓教室&鑑賞」

・ 2月8日(休) 放課後～ 「ドッジボール」

・ 2月22日(休) 放課後～ 「ゲーム遊び」



結婚推進事業 ～婚活のすすめ～

◆白樺結婚相談 (小海町・佐久穂町・南相木村・北相木村)

・ 1月15日(日) 13時～16時 ・ 2月19日(日) 13時～16時

佐久穂町老人福祉センター「こまどり」

※ご本人でもご家族でも結構です。

◇小海町結婚相談

月～金曜日の8時30分～19時まで、小海なかよし児童館にて受付しております。本人でもご家族でも結構です。または、お近くの結婚相談員さんにもお気軽にご相談ください。

小海保育所 ペったんぺったん♪おもちつき

11月18日(金)にお餅つき大会が行われました。

民生委員の方々が子ども達の歌に合わせてお餅をつきます。年長さんも体験しました。つきたての柔らかいお餅を皆で美味しくいただきました。



お問い合わせ：小海なかよし児童館 92-2580



～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します。

やすらぎ園だより

No.150

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

小海町赤十字奉仕団 災害時ボランティアセンター体験講習

1月8日、小海町赤十字奉仕団の各地区の正副分団長を対象とした災害時におけるボランティアセンター体験講習会を日本赤十字社長野県支部の小柳さんと竹内さんを講師に受講しました。

内容は災害ボランティアセンターとはどんなものか学習し、実践として各グループに分け、スタッフになって被災地、被災者の要望を把握したり、ボランティアを受け入れ、被災地が必要とする活動が出来る様にしたりする体験を行ったり又、ボランティアになって色々な被災地や被災者宅へ活動に行く体験を行いました。



実際の運営では、被害の規模や地域特性、平時の協力体制などで対応が違ってきます。今回は赤十字奉仕団の研修の一環として行いましたが、色々な団体と一緒にボランティアセンター体験学習を行なうことの必要性も感じました。

突然の災害は冷静さが失われてしまいます。また、自分自身が被災者となることもあります。あたりまえのことですがまず自分を守ることの大切さを感じました。



熊本地震災害義援金として

小海高等学校生徒会より20,828円の募金をお預かりしました。

このお金は、すべて、日本赤十字社を通じ、現地での復興活動の支援にあてられます。

居場所づくり勉強会を行いました

地域で自分の居場所はありますか？

友人とお茶飲みしたり、話ができる場所を地域で発見する「町歩き、まちの縁側講座」を10月19日（水）におこないました。

「土村商店街・馬流商店街」を総勢40名、3つのグループに分かれて町巡りをしました。「あの空家！みんなの居場所にいいね。」「こんな所にベンチがあるよ！」などの地域での発見がありました。

社協では、居場所さがしを通じて住み慣れた地域で自分らしく楽しく生活できるような活動をお手伝いしています。同時に一緒に活動してくれる仲間も募集しています。興味のある方は、社協まで。



「まちの縁側講座」を主催した、県長寿社会開発センターから頂いた「看板」。今後、居場所づくり準備委員会（仮称）のメンバーと発見した「居場所」に設置していきます。



自助・共助の地域づくり IN 南相木

11月13日（日）第34回佐久地区ボランティア・地域活動フォーラムが行われました。

日本赤十字の方の災害現場のスライドショーや真田山種月院長谷寺副住職、宮下氏の講演など盛りだくさんの内容でした。

災害に強い地域づくりとは？をテーマに参加型の討論会も行われ、会場はとても盛り上がりました。

「普段からの近所つき合いが大切」日頃近所で助け合いができていないと緊急時にもできないという事を学びました。

今回は、「地域づくり」について考えさせられる良い機会でした。





昨年は、小海町制施行六十周年記念展覧会として四回の企画展を開催しました。貼絵の天才

山下清氏を中心に同時代を生きた三名の作品を紹介した「山下清とその仲間たちの作品展」、津和野町出身の画家安野光雅氏の心安らぐ水彩画を紹介した「安野光雅の世界 野の花と信州風景そして不思議な絵」、昨年ご逝去された小海町を代表する画家、栗林今朝男氏の画業を紹介した「栗林



山下清展での貼絵ワークショップ



「君の名は。」展での鑑賞授業

今朝男回顧展」、新海誠監督の大ヒット映画「君の名は。」の魅力を紐解く「新海誠監督作品「君の名は。」展」を開催し、あわせて鑑賞授業や講演会、ワークショップ等の教育普及事業を実施しました。過去最高となる二万人を超えるお客様にご来館いただくことができました。ありがとうございました。

本年は美術館開館二十周年記念事業として、魅力的な展覧会を開催しますので、美術館に是非お越し下さい。

フォトニュース



社団ソフトボール連盟選抜チームが10月22、23日台湾で行われた国際環太平洋ソフトボール大会に出場し、出場チームの皆さんと交流を深めて来ました



11月25日、佐久法人会小海支部、黒澤和夫支部長より新井町長に寄付金15万円が渡されました

たザクロの果皮にはザクロタンニン成分が多く、古くから皮を乾燥させて染色に用いられてきたが、私たちは樹皮・枝葉・落花・果皮共に多くの部位を染色に使用します。タンニンの多い素材は生よりも、乾燥させる事でより濃い色が得られます。乾燥材を細かく刻み、水から煮出して沸騰後二〜三十分ほど熱煎して、濃い染液を抽出します。これを二、三度繰り返して染液をとります。大変に濃い赤味の茶色液が取れましたので、媒染剤はアルミ、アルカリ度の強い（錫）へタンニンを使用。錫媒染では梔子くちなし色、チタン媒染では萱草かんぞう色を染めました。萱草色は将に柘榴の果皮に似た温かみのある優しいオレンジ色でした。後日、石榴で染め上げた作品を携えて、再び和尙を訪ねました。こうして染め材を交えて、地元の色んな方と交流が出来るのも草木染するものの醍醐味でしょうか。



錫媒染



チタン媒染

小海の植物 染めごよみ (38)

文・写真 / 四反田 有弘
「草木染の会」主宰 森林インストラクター

夏に小さな赤い花がたくさん咲いているのを信号待ち

さん、秋になると

ちで何となく見えないので、秋になると

ある。赤く熟すと、丸い果実が自然に裂ける。果肉はない。味わうのは、種子の多汁質の外側。透明感のあるルビー色で、甘酸っぱい。それで昔は銅鏡を磨いたという。種子の多い果物ゆえに多産の象徴に。釈迦は「鬼子母神」に人の子の代わり「与えたという」。(花おりより)より。中近東(イランなど)を原産とする果樹で、日本には平安時代に入ったもの。広く花の観賞用として、種子の外皮はビタミンCやクエン酸を多く含むなどの薬効にも貴重な果樹として栽培されます。ま



ザクロ

ちで何となく見えないので、秋になると

ある。赤く熟すと、丸い果実が自然に裂ける。果肉はない。味わうのは、種子の多汁質の外側。透明感のあるルビー色で、甘酸っぱい。それで昔は銅鏡を磨いたという。種子の多い果物ゆえに多産の象徴に。釈迦は「鬼子母神」に人の子の代わり「与えたという」。(花おりより)より。中近東(イランなど)を原産とする果樹で、日本には平安時代に入ったもの。広く花の観賞用として、種子の外皮はビタミンCやクエン酸を多く含むなどの薬効にも貴重な果樹として栽培されます。ま